取扱説明書/保証書

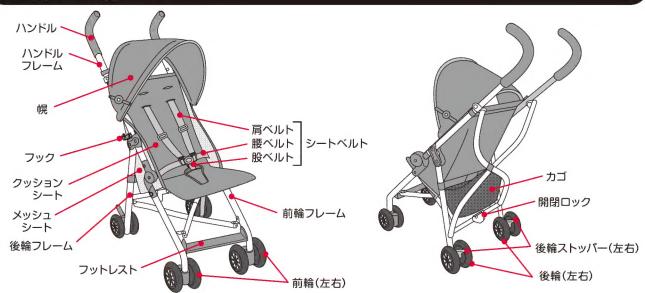
このたびはお買い上げいただき、ありがとうございます。

- ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。本書は、いつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。
- 本製品を他の方にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

ご使用の前に

- ●対象月齢:生後7ヶ月~36ヶ月までで、体重15kg以内(お子さまの発育により個人差があります)
- ●使用状態:座った状態で使用(リクライニングしません)
- ▶望ましい連続使用時間:1時間以内(お子さまが疲れない範囲)

部の名称



安全にご使用いただくために

- 製品を使用する上でご理解いただき たい警告および注意事項を記載して います。製品を正しく安全にお使い いただき、危害や損害を未然に防止 するためのものです。ここに記載した 内容を無視した場合、お子さまおよび ご使用者が重大な損害を被るおそれ があります。よくお読みの上、製品を ご使用ください。
- ●ここに表示した注意事項は、取り扱いを 誤ると、お子さまおよびご使用者への 危害が発生したり、物的損害の発生が 予想される事項を危害・損害の大きさ、 切迫度により「警告」・「注意」 の2つに 区分して示してあります。安全のため 必ずお守りください。

表示	表示の内容
企警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または 重傷を負う可能性があります。
<u> </u>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負っ たり、物的損害の可能性があります。

●お守りいただく内容の種類を次の表示で 区分し説明しています。

\triangle	警告/注意をうながす内容があることを 告げるものです。
×	禁止行為であることを告げるものです。
お願い	補足の説明を示すものです。

お子さまが落ちたりベビーカーが折りたたまれるおそれがあります。

●開閉ロックが確実にかかっていること (ベビーカーが完全に 開いた状態であるか)を確認してからご使用ください。







●階段、エスカレーター、大きな 段差のあるところ、また、 砂場、砂浜、河原、ぬかるみ などの悪路では使用しない でください。



●破損や異常が発生した 場合は使用を中止し、 当社までご連絡ください。





お子さまが落ちるおそれがあります。

- ●すべてのシートベルトを必ず締めて使用してください。
- ●お子さまは思わぬ動作をしますので、シートベルトを 締めていても立ち上がるおそれがあります。 目を離さず、十分注意してご使用ください。 ●肩ベルトは、お子さまの体形にあわせて調節して
- ください。長すぎると首に巻きつく危険があります。



お子さまをベビーカーの 中で立たせないでください。





ベビーカーが転倒してお子さまが 落ちるおそれがあります。

お子さまを乗せているとき、 カゴ以外のところに荷物を のせたり、つるしたりしないで ください。特にハンドルに つるすと不安定になり、 ベビーカーが転倒 するおそれがあります。



●ベビーカーに同時に2人 以上のお子さまを乗せたり、 お子さまをシート以外の 所に乗せないでください。 また、お子さまを乗せる ことを目的としたボード などは取り付けないでください。



●ご使用中にハンドルに よりかかったり、荷物を つるすなどハンドルへの 過度の荷重はかけないで ください。



●お子さまが乗り降りする際は、ベビーカーが不安定に なり転倒するおそれがありますので、しっかりと支え てください。

ベビーカーが動き出したり 転倒するおそれがあります。

●後輪ストッパーを過信 しないでください。 後輪ストッパーをかけて いても、動き出したり 転倒するおそれがあり ます。



お子さまを乗せたまま、 ベビーカーから離れないで ください。





●ベビーカーは空車であっても坂の 途中、車道に近い歩道上など 危険な場所に放置しないでください。





指をはさむなど思わぬケガをするおそれがあります。

- ●ベビーカーの開閉操作時には、他人や小さいお子さまを近づけずに行ってください。 指をはさんだりするおそれがあります。
- ●幌を開いたり折りたたんだりするときには、お子さまの指や手に注意し操作を行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。

注意 取り扱いを誤ると傷害を負ったり、ベビーカーが破損するおそれがあります。

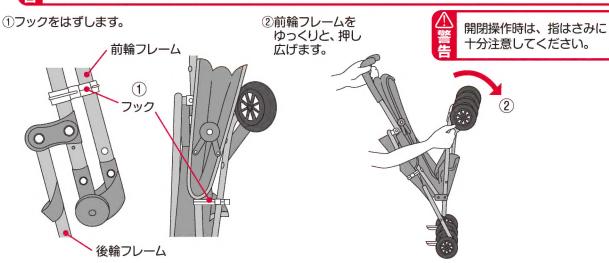
- ●お子さまを乗せる以外の目的で使用しないでください。目的以外の使用では破損などのおそれがあります。
- お子さまにベビーカーを操作させないでください。転倒や思わぬ事故につながります。
- お子さまを乗せたとき、シートベルト(肩ベルト、腰ベルト、股ベルト)を締め、ベルトにゆるみがないことを確認してください。お子さまが抜け出したり、落下するおそれがあります。
- ●おすわりができないお子さまは、本製品を使用する ことができません。
- ●ベビーカーに大人が腰かけたり、過度の荷重を加えないでください。破損、故障の原因となります。
- ◆ベビーカーを押すときは走らないでください。走る とキャスターの動きが悪くなったり、転倒などの事 故につながるおそれがあります。
- ●出荷時に取り付けられている部品、および当社指定の部品以外は使用しないでください。破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ◆ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的と したボードなどは取り付けないでください。破損の 原因となります。
- ●カゴには5kg以上の荷物を入れないでください。 破損の原因となります。
- ●段差を乗り越える場合は、前輪を浮かせて段差を 乗り越えてください。段差を無理に乗り越えようと すると、前輪に衝撃が加わり、破損・故障の原因と なります。
- ●踏切を渡るときは、線路の溝に車輪を取られたり、はさまないように、溝の部分は前輪を浮かせて進んでください。
- ●雪が積もっているところや凍結したところなど、すべりやすい路面では使用しないでください。 ベビーカーだけでなくご使用者も転倒するおそれがあります。

- 風の強いときには使用しないでください。勝手に動き出したり、転倒するおそれがあります。
- 雷のときは使用しないでください。
- 夏季の晴天日中などは、路面の影響によりベビーカー内の温度が高くなるため、長時間の使用は避けてください。
- ◆ 火の近くや高温になる場所での放置、保管は避けてください。故障や変形の原因となります。
- ベビーカー本体の上に荷物などを重ねたり、圧力が 加わるような状態で保管しないでください。 故障や変形の原因となります。
- 製品の改造や不当な修理をしないでください。 思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ご使用の前に、ネジやナットなどにゆるみがないか確認してください。ゆるみやきしみがある場合は使用を中止し、必ず当社へご連絡ください。部品に異常なゆるみやきしみがあったり、部品の欠落、車輪の回転が円滑でない場合は、重大な事故につながるおそれがあります。
- 長時間の使用禁止 長時間連続してのご使用は、お子さまの負担となり ます。ご使用は1時間以内で休憩をとるなどしてく ださい。
- バスの中では使用しないでください。
 本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- ●電車の中での使用について 本製品は、電車の中で使用することを目的として設 計されたものではありません。お客様の責任によ り、本製品を電車の中で使用するときは、カーブや 急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありま すので、必ずストッパーをかけて、十分注意してご使 用ください。

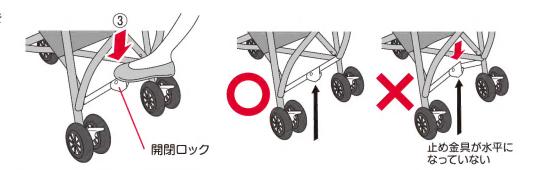
ベビーカーの折りたたみ方

△警告

ベビーカーの開閉操作は、他の人にさわらせたり、そばに人(特に小さいお子さま)を近づけずに行ってください。指や手をはさんだりするおそれがあります。



③ゆっくりとベビーカーを 開き、開閉ロックが 「カチッ」と音がして 確実に引っかかるまで、 足で押さえます。





- ●開閉ロックを手で操作しないでください。指はさみのおそれがあります。
- ●ご使用の際には、開閉ロックが必ず掛かっていることを確認してからご使用ください。

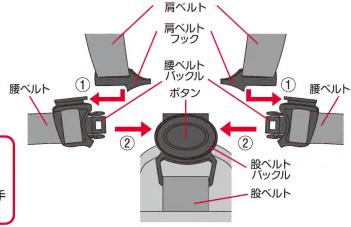
シートベルトの使い方



- ●必ずシートベルト(肩ベルト・腰ベルト・股ベルト)を締めて使用してください。
- ●お子さまが抜け出さないように、シートベルトを適切な長さに調節してご使用ください。

シートベルトを締めるとき

- ①肩ベルトフックを腰ベルトバックルに左右 それぞれ引っかけます。
- ②腰ベルトバックルを股ベルトバックルに左右 それぞれ差し込みます。

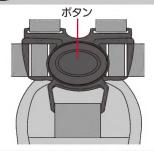




- 「カチッ」と音がするまで差込み、左右に 引っぱり、確実にロックされていることを 確認してください。
- シートベルトを締める際、お子さまの指や手 などがはさまれないよう注意してください。

シートベルトをはずすとき

股ベルトバックルのボタンを押します。



シートベルトの長さ調節

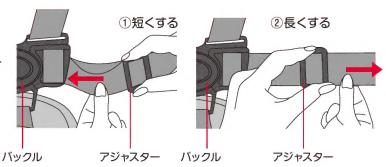


シートベルトを確実に締めるため、お子さまの体形にあわせ、肩ベルトの高さを調節してください。お子さまが抜け出したり、落下したりするおそれがあります。

- ①ベルトを締める (短くする) には、アジャスターを持ち、ベルトをバックル側に引っぱり、 お子さまにあうように長さを調節します。
- ②ベルトをゆるめる(長くする)には、アジャスターを持ち、ベルトをバックルの反対側に引っぱり、お子さまにあうように長さを調節します。



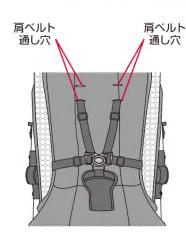
股ベルトは長さ調節できません。



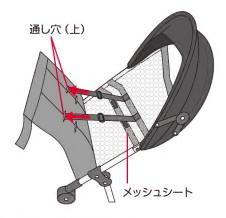
肩ベルトの高さ調節

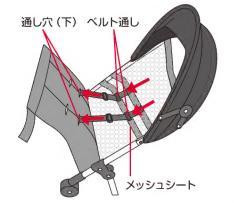


シートベルトを確実に締めるため、お子さまの体形にあわせ、肩ベルトの高さを調節してください。お子さまが抜け出したり、落下したりするおそれがあります。



- ①肩ベルトを通し穴 (上) から出す場合 肩ベルトをメッシュシートからそのまま シートの通し穴 (上) に通します。
- ②肩ベルトを通し穴(下)から出す場合 肩ベルトをメッシュシートのベルト 通しに上から通しシートの通し穴(下)に 通します。





後輪ストッパーの使い方



- ●ストッパーを過信しないでください。ストッパーをかけていても動き出したり、転倒する おそれがあります。
- ●ストッパーは左右ともかけてください。ベビーカーが動き出したり、転倒するおそれがあります。
- ●お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。

注意

空車であっても、ベビーカーから離れるときは必ず左右ともストッパーのロックをかけてください。 ストッパーのロックが不完全ですと動き出すことがあります。

左右の後輪ストッパーをそれぞれ下げてロックします。解除するときは、後輪ストッパーを上げます。



後輪ストッパー(左右)



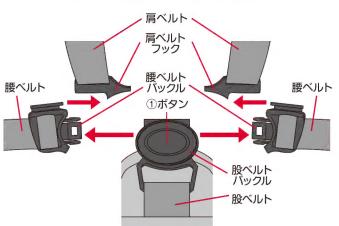


クッションシートのはずし方、取り付け方

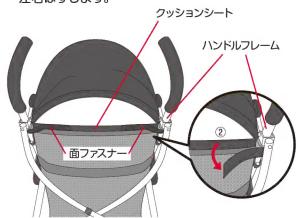
本ベビーカーはクッションシートを取りはずし、メッシュシートのみでもご使用いただけます。

はずし方

①股ベルトバックルのボタンを押し 腰ベルト、肩ベルトをはずします。

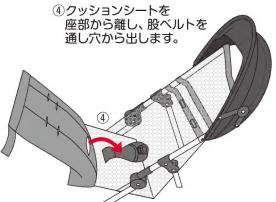


②ハンドルフレームに巻いている クッションシートの面ファスナーを 左右はずします。

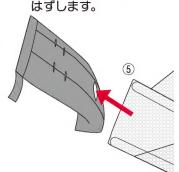


③クッションシートを背部から 離し、肩ベルトを通し穴から





⑤クッションシートを前側に 引き抜くように座部から はずします。



取り付け方

1注音

クッションシートの通し穴にベルトを通し、面ファスナーをハンドルフレームに確実に取り付けてください。取り付けが不完全ですと、クッションシートがずれて、ケガや破れ等の原因になります。

はずし方の逆の手順で、クッションシートを取り付けてください。

ベビーカーの折りたたみ方

<u>小</u>警告

ベビーカーを折りたたむときは、そばに人 (特に小さいお子さま) を近づけずに行ってください。 指や手をはさんだりするおそれがあります。



- ●何かに引っかかっていたり、はさみ込まれている感じがあった場合には、一度開いて原因を確認 してください。無理に折りたたむと破損するおそれがあります。
- ●折りたたむ前に、カゴに何も入っていないことを確認してください。ベビーカーの破損や荷物の つぶれの原因となります。
- ●折りたたむ前に、幌が完全にたたまれたハンドルの位置にまとめられていることを確認して ください。 幌の変形や破損の原因となります。
- ①左右の後輪ストッパーをロックします。
- ②止め金具を手前へ引きながら
- ③上方へ押し上げてロックを 解除します。

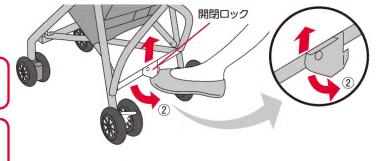
<u>小</u>警告

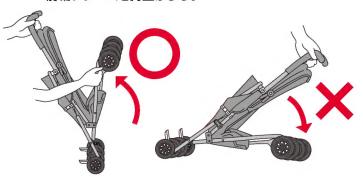
開閉ロックを手で操作しないでください。 指はさみのおそれがあります。



つま先が露出した履物で操作する場合、 ケガに注意してください。

④片方の手でハンドルを持ち、反対の手で 前輪フレームを持上げます。







个警告

折りたたみ時の指はさみには、 十分注意してください。

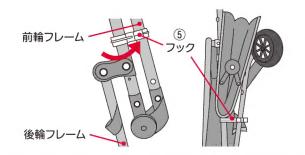
注

- ●ベビーカーが不意に折りたたまれようとするので、ハンドルをしっかり持って操作してください。
- ●ハンドルを下げるようにして折りたたまないでください。
- ●倒して折りたたむとお子さまなどが近くにいる場合は指はさみの危険があります。必ずベビーカーを立てた状態で折りたたんでください。

⑤フックを前輪フレームに、カチッと音が するまで確実に引っかけてください。

<u>小</u>

フックが確実にかかっていることを確認 してください。ベビーカーが急に開きケガ をしたり、ものを壊したりするおそれが あります。



日常のお手入れ

クッションシートの洗濯について

- ・30℃以下の液温で手洗いしてください。
- 洗濯機は使用しないでください。
- ·きついもみ洗いはしないでください。
- ・通常の洗濯用洗剤が使用できますが、漂白剤や漂白剤入りの洗剤は使えません。使用する洗剤の注意書きも よくお読みください。
- ・長時間つけ置きせず、短時間で洗い上げてください。色落ちの原因となります。
- ・十分にすすぎ、軽く脱水した後、形をととのえて、平干ししてください。
- ・乾燥機の使用やドライクリーニングはできません。
- ※製品の特性上、若干色あせすることがあります。また生地が縮んだり型くずれすることがあります。
- ※洗剤は、(蛍光剤・漂白剤・酵素などを含まない)中性洗剤を使用することをおすすめします。 また、快適にお使いいただくために、こまめに洗濯することをおすすめします。
- ※保管状態により、カビが発生することがあります。こまめに洗濯をし、清潔に保つよう心がけてください。

車体の清掃について

注音

車体の清掃には中性洗剤以外は使用しないで ください。部品の変質、劣化の原因となります。 車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取ります。汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよくしぼった布でふき取り、洗剤分が残らないようにします。

注油について



●お子さまがなめる可能性が高いシートベルトの バックルなどに油が付着しないようご注意 ください。

音

●キャスター回転部、シートベルトのバックルには 注油しないでください。動作不良を起こす原因と なります。 きしみが発生したり、作動が鈍くなって注油が必要と思われる場合は、必ず潤滑油(シリコーン系)を少量、注油してください。注油するときは、注油部分の泥や汚れをあらかじめふき取ってください。また、注油量が多すぎると、ほこりが付きやすく、かえって機能を低下させます。

保管のしかた



火の近くや夏季の車内など高温になる場所での 保管は避けてください。また荷物を重ねたり、 圧力が加わるような状態で保管しないでください。 故障や変形の原因となります。

- ●直射日光を避け、湿気が少なく雨やほこりがかからない場所に立てて保管してください。
- ●屋外で保管する場合はカバーをかけることを おすすめします。

廃棄方法について

お住まいの各自治体の指示に従い、処分・廃棄してください。

この商品の品質で、お気づきの点がございましたらお手数ですが下記までご連絡ください。 販売元

株式 西松屋チェーン

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄266-1

お客様相談窓口フリーダイヤル

0120-7-24028

受付時間10:00~18:00(土・日・祝日・弊社所定休日を除く)